

介護事業所における要介護度改善促進事業

平成30年11月1日
福井県健康福祉部長寿福祉課

介護事業所における要介護度改善促進事業

福井県

《対象事業所》

- ①介護老人福祉施設
- ②介護老人保健施設
- ③認知症対応型共同生活介護
- ④通所介護
- ⑤通所リハビリテーション
- ⑥認知症対応型通所介護
- ⑦小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護

《事業内容》

(1) 交付金の交付

要介護度の改善に成果を上げた事業所を総合的に評価し、上位の評価を得た事業所に予算の範囲内で交付金を交付

・交付金の額 $12\text{万円} \div \text{人(a)} \times \text{要介護度の改善者数(b)}$

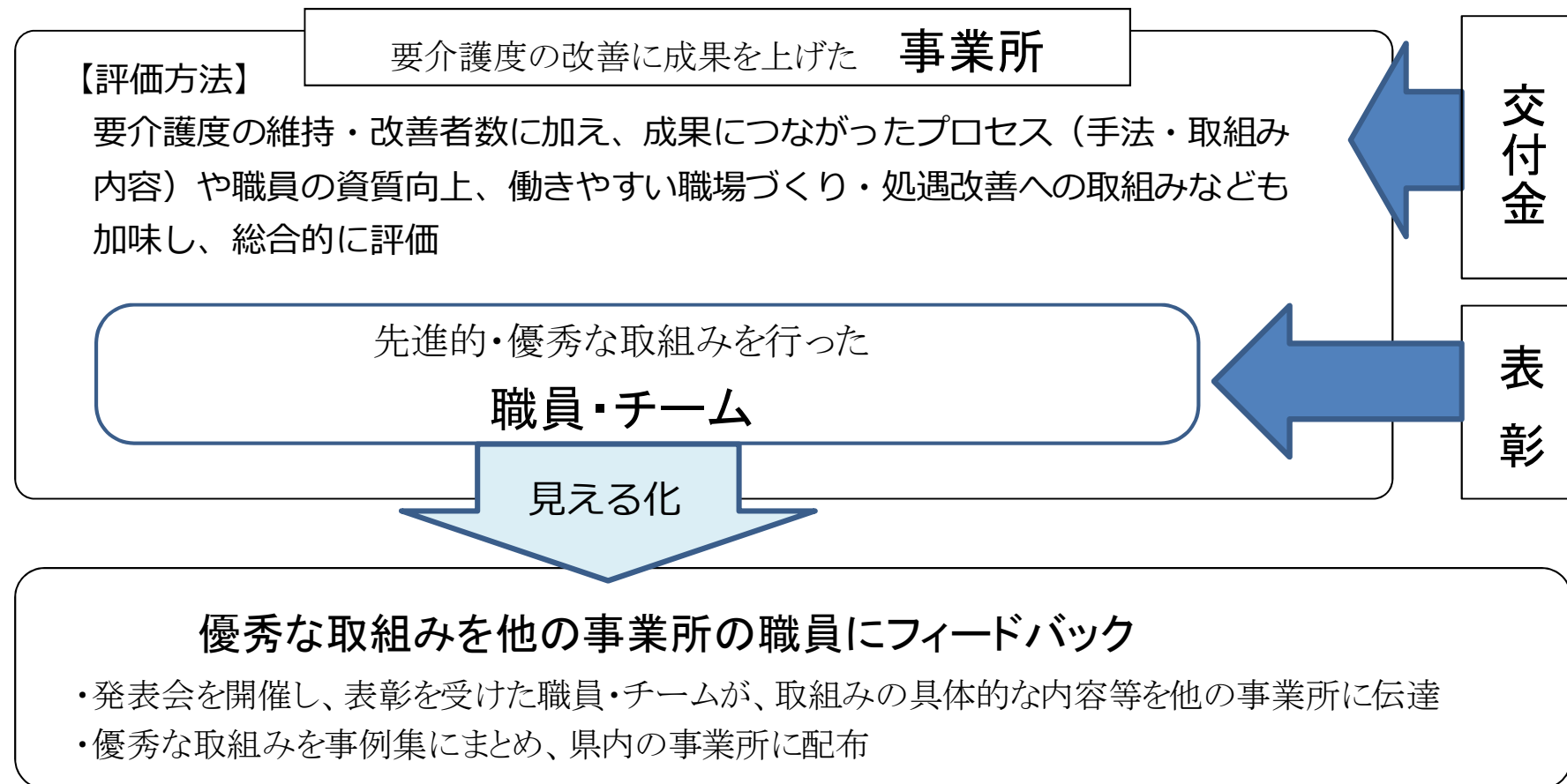
(2) 職員・チームの表彰

先駆的で優秀な取り組みを行った職員・チームを選定し、表彰するとともに、発表会や事例集等を通じて、その取り組みを他の事業所にフィードバック

介護事業所における要介護度改善促進事業

福井県

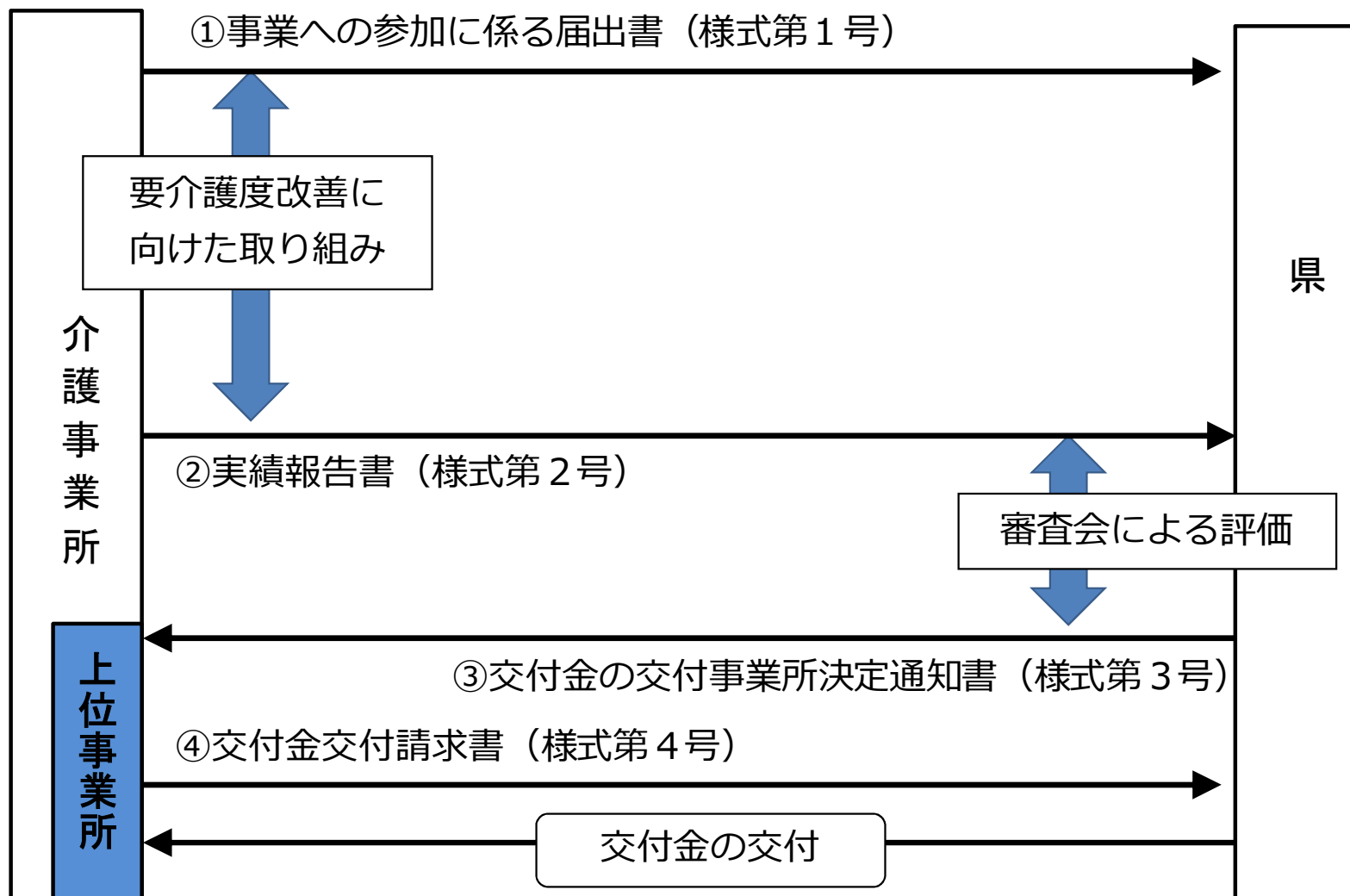
《全体スキーム》



介護事業所における要介護度改善促進事業

福井県

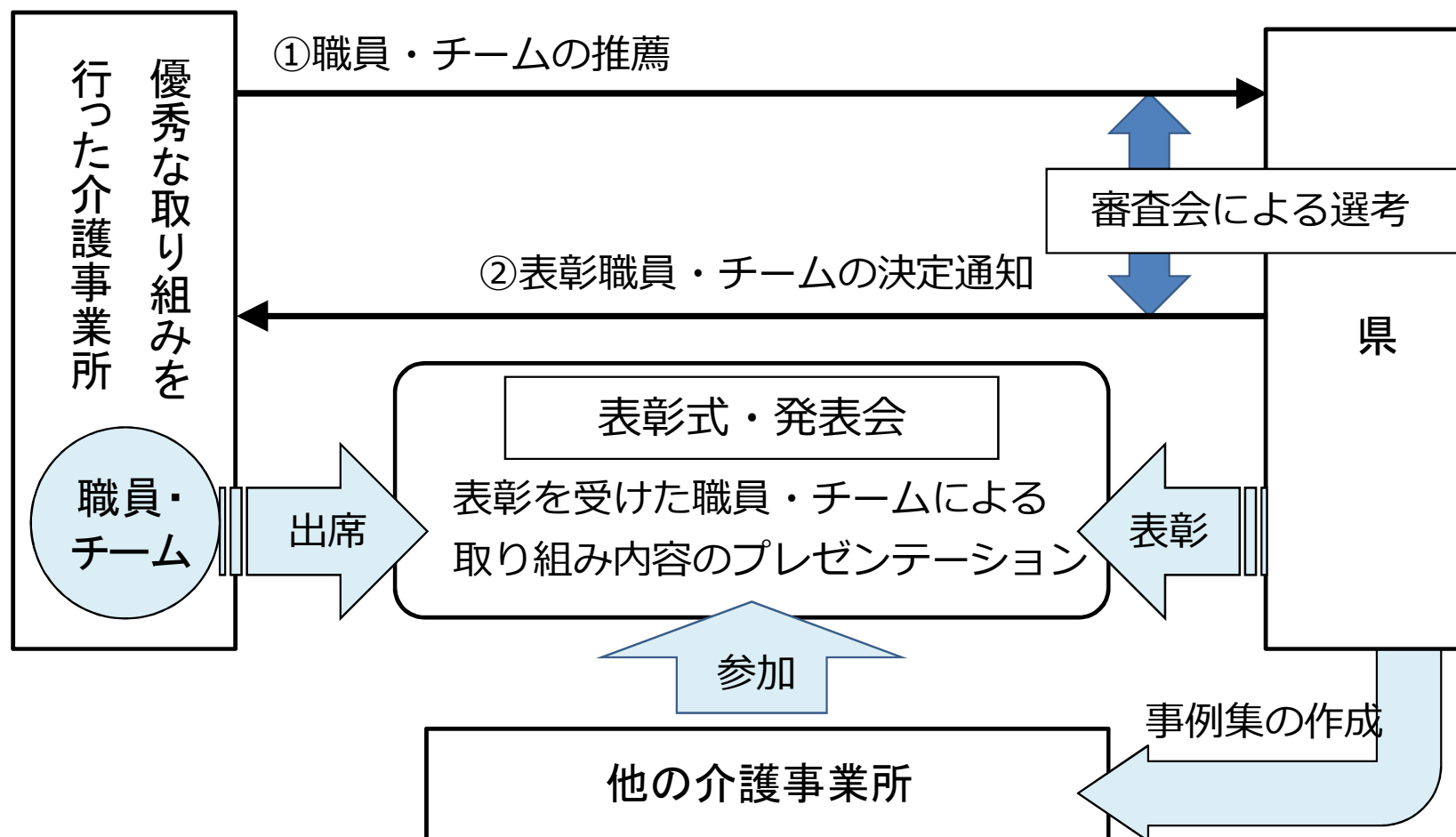
《交付金交付の手続き》



介護事業所における要介護度改善促進事業

福井県

《表彰の手続き》



介護事業所における要介護度改善促進事業

福井県

《審査項目・配点》

(1次審査)

審査項目			点数	
ストラクチャー (構造)	サービス提供体制	介護職員に占める介護福祉士の割合等 (サービス提供体制強化加算の取得)	(5)	15
	処遇改善 人材育成 職場環境改善	介護職員処遇改善加算の取得	(5)	
		「ふくい介護人材育成宣言事業所」の宣言	(5)	
	コンプライアンス	職員による虐待の有無 (前年度・当該年度)	有無	有無
		実地検査・指導監査における行政処分の有無 [改善勧告・改善命令等] (前年度・当該年度)	有無	有無
プロセス (過程)	スキルアップ	研修の受講状況(当該年度) (延べ受講者(人・日)／介護従事者の総数)	(5)	5
アウトカム (成果)	要介護度の維持・改善者の割合	$\frac{\text{要介護度の維持者数} + \text{要介護度の改善者数} \times 2}{\text{更新・変更認定を受けたサービス利用者数}} = \alpha$	(40)	40
計			—	60

(2次審査)

審査項目			点数	
ストラクチャー (構造)		介護職員処遇改善加算の取得	(10)	10
プロセス (過程)		スキルアップのための工夫・手法等(勉強会、OJTなど)	(5)	30
		チームワークの実践力、目的・目標の達成のための工夫・手法	(10)	
		自立支援の取り組みの手法・内容 (心身機能改善・栄養改善・活動範囲拡大等の取り組み、利用者・家族の理解向上のための働きかけ等)	(15)	
計			—	40

介護事業所における要介護度改善促進事業

福井県

《平成29年度実績》

※[]内は平成28年度実績

○参加事業所数	94事業所 [112事業所]
○対象者人数	1,341人 [2,278人]
うち要介護度改善者	167人 (12.5%) [274人 (12.0%)]
○交付金交付事業所数	31事業所 [20事業所]
○表彰チーム	4チーム [4チーム]



表彰式の様子

《成果と課題》

成果

- ・受賞事業所全体の職員のモチベーション向上
- ・事例発表会による受賞取組みの普及

課題

- ・評価の公平性の確保

サービスごとに指標の設定が必要(居宅系の評価方法等)



事例発表会の様子